

 第75回国民体育大会

燃ゆる感動 **かごしま**国体

式典基本構想



第75回国民体育大会鹿児島県準備委員会

目 次

式典基本構想策定にあたって	1
1 大会の概要	2
2 式典の概要	3
3 総合開・閉会式等の概要	
(1) 総合開会式	4
(2) 総合閉会式	5
(3) 各競技会の表彰式	6
(4) 炬火イベント	6
4 式典に係る今後のスケジュール	7
参考資料	9

式典基本構想策定にあたって

国体は、広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力向上を図り、併せて地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに、国民生活を明るく豊かにすることを目的として、毎年開催されている国内最大のスポーツの祭典です。

平成 32 年(2020 年)、東京オリンピック・パラリンピックが開催される記念すべき年に、昭和 47 年(1972 年)の第 27 回国民体育大会「太陽国体」以来、48 年ぶりとなる第 75 回国民体育大会「燃ゆる感動かごしま国体」が鹿児島県で開催されます。

鹿児島県で 2 度目の開催となる国体は、県民総参加のもと、鹿児島らしさを生かした国体となるように『力みなぎる・かごしま』の多彩な魅力を全国に発信する国体を基本目標として定め、その実現のため「県民が夢と希望を持ち心に残る国体」「スポーツの普及・振興を図る国体」「簡素・効率化を図る国体」「鹿児島の魅力を発信する国体」「東京オリンピックイヤーにふさわしい国体」という 5 つの項目を大きな柱として、大会の成功を目指し様々な取組を行っているところです。

特に、総合開・閉会式をはじめとする式典は、全国から多くの役員・選手団が集う中で、こうした取組を県内外に発信できる絶好の機会であることから、鹿児島のすばらしさを感じることのできるような心のこもったおもてなしで訪れる人々を温かく迎えるとともに、鹿児島の魅力をアピールする場にしたいと考えています。

この式典基本構想は、「第 75 回国民体育大会式典基本方針」に基づき、式典に関する基本的な方向性を明らかにするもので、「燃ゆる感動かごしま国体」における式典全体の共通指針として策定します。



昭和 47 年「太陽国体」開会式の様子

1 大会の概要

大会名 第75回国民体育大会

愛称 燃ゆる感動 **かごしま国体**

世界有数の活火山である桜島や明治維新を成し遂げた偉人に象徴される熱く情熱的な鹿児島。

アスリート達の熱気あふれるパフォーマンスや県民の心のこもったおもてなしが、熱く燃えるような感動を呼び起こす国体を目指します。

スローガン 熱い鼓動 風は南から

熱戦を繰り広げるアスリート達の熱い鼓動と会場に響きわたる歓声が、鹿児島から南の風に乗って全国に広がってほしいという思いが込められています。

マスコット ぐりぶーファミリー



ぐりぶー かごぶー あそぶー らぶぶー まなぶー すなぶー ゆゆぶー ほしぶー さくら

開催時期 平成32年9月中旬～10月中旬の11日間以内
(平成29年度に決定する予定)

実施競技 正式競技 37競技
特別競技 1競技
公開競技 5競技
デモンストレーションスポーツ
(県内居住者を対象とする競技を今後選定)

2 式典の概要

式典は、総合開・閉会式、各競技会の表彰式、炬火イベントで構成します。

「国民体育大会開催基準要項」及び「第75回国民体育大会開催基本構想」並びに「第75回国民体育大会式典基本方針」に定められた内容を踏まえ、「熱い鼓動 風は南から」のスローガンのもと、「燃ゆる感動かごしま国体」にふさわしい式典とします。

(1) 式典テーマ

熱い鼓動 風は南から

(2) 基本的な考え方

① 簡素な中にも創意工夫を凝らしつつ、県民総参加のもと、鹿児島らしさを生かし、国内最大のスポーツの祭典として、東京オリンピックイヤーにふさわしい式典

- ・ 創意工夫を凝らし、鹿児島らしさを生かした式典を目指します。
- ・ 東京オリンピックと同じ年に開催される国内最大のスポーツの祭典として、その感動と興奮を伝える式典を目指します。

② 鹿児島の素晴らしさを感じることものできるような心のこもったおもてなしで訪れる人々を温かく迎え、参加する者同士の絆が深まる式典

- ・ 全国から訪れる人々を県民の心のこもったおもてなしで迎え、鹿児島の素晴らしさがいつまでも心に残る式典を目指します。
- ・ 参加する人々が交流の輪を広め、絆を育み、深める式典を目指します。

③ 鹿児島の美しく雄大な自然や豊かな食文化、先人より受け継いできた文化や伝統など、鹿児島の誇れる魅力を全国に発信する式典

- ・ 県民が、郷土の自然環境、歴史・文化、食など鹿児島らしい魅力を再認識するとともに、その魅力に誇りを持てる式典を目指します。
- ・ 鹿児島の誇れる魅力を全国にアピールする式典を目指します。



3 総合開・閉会式等の概要



(1) 総合開会式

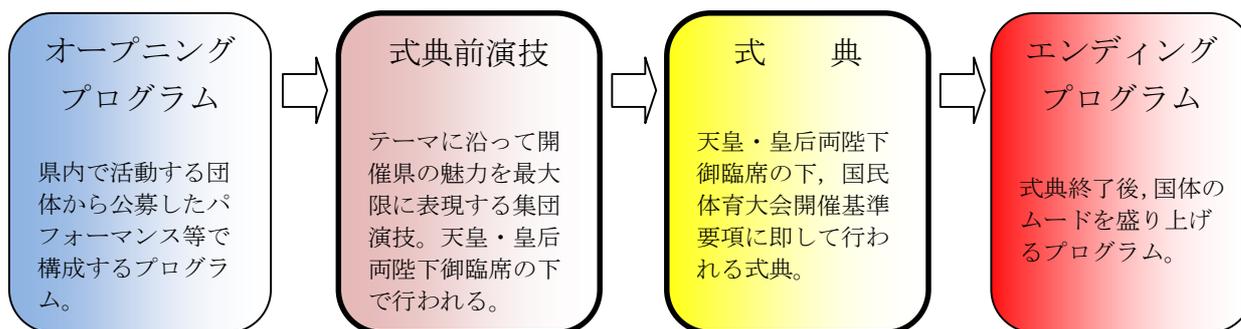
① 開催会場：鹿児島県立鴨池陸上競技場

② 基本的な考え方

- ・ 簡素・効率化や選手・出演者等参加者の負担軽減を心がけながらも、鹿児島の誇れる魅力を随所に取り入れ、創意工夫を凝らして鹿児島のすばらしさを伝える内容とします。
- ・ 参加するスタンドやフィールドの人々が感動を共有し、絆が深まる内容とします。
- ・ 東京オリンピックの感動と興奮を伝え、これから始まる熱戦への期待感を高めるとともに、県民がスポーツに親しむきっかけになる内容とします。

③ 構成及び展開イメージ

総合開会式は、オープニングプログラム、式典前演技、式典、エンディングプログラムで構成します。



④ 総合開会式における式典の流れ（次第）

- 1 開式通告
- 2 役員・選手団入場
- 3 開会宣言（鹿児島県知事）
- 4 国旗掲揚
- 5 大会旗・日体協旗・実施競技団体旗掲揚
- 6 鹿児島県旗・都道府県旗・会場地市町村旗掲揚
- 7 天皇杯・皇后杯返還
- 8 大会会長あいさつ（日本体育協会会長）
- 9 文部科学大臣あいさつ
- 10 天皇陛下のおことば
- 11 炬火入場・点火
- 12 選手代表宣誓
- 13 閉式通告



※次第については、公益財団法人日本体育協会と協議の上、正式に決定します。

(2) 総合閉会式

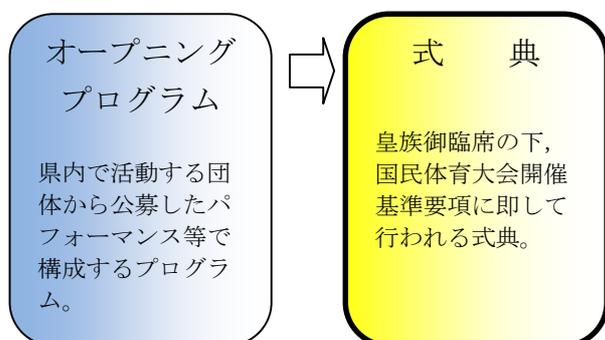
① 開催会場：鹿児島県立鴨池陸上競技場

② 基本的な考え方

- ・ 「燃ゆる感動かごしま国体」の名のとおり，多くの感動を与えてくれた選手を称えるとともに，大会を支えてくれた全ての人に「ありがとう」の気持ちを伝える内容とします。
- ・ 大会を通じて生まれた交流やその感動を，さらに深める内容とします。
- ・ 「熱い鼓動」を，第20回全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」や第76回国民体育大会「三重とこわか国体」へつなげる内容とします。

③ 構成及び展開イメージ

総合閉会式は，オープニングプログラムと式典で構成します。



④ 総合閉会式における式典の流れ（次第）

- 1 開式通告
- 2 役員・選手団入場
- 3 成績発表
- 4 表彰状授与
- 5 天皇杯・皇后杯授与
- 6 大会会長あいさつ（日本体育協会会長）
- 7 スポーツ庁長官あいさつ
- 8 鹿児島県旗・都道府県旗・会場地市町村旗降納
- 9 大会旗・日体協旗・実施競技団体旗降納
- 10 国旗降納
- 11 炬火分火・納火
- 12 国体旗引継
- 13 次期開催県旗掲揚
- 14 閉会宣言（鹿児島県知事）
- 15 閉式通告

※次第については，公益財団法人日本体育協会と協議の上，正式に決定します。

(3) 各競技会の表彰式

① 基本的な考え方

- ・ 各競技会の表彰式は、各会場地市町村が、実施競技団体の協力を得て実施します。
- ・ 実施に当たっては、簡素化に努めつつ、愛称・スローガン、マスコットキャラクターの活用や地域の特色を生かした内容とします。
- ・ 複数の市町村が共同で開催する競技の表彰式は、関係市町村及び実施競技団体で協議の上、実施することとします。

～参考：国民体育大会開催基準要項細則（抜粋）～

8 本則第20項第5号（各競技会表彰式の要領）

各競技の表彰式は、できるだけ簡素なものとし、概ね次のとおりとする。

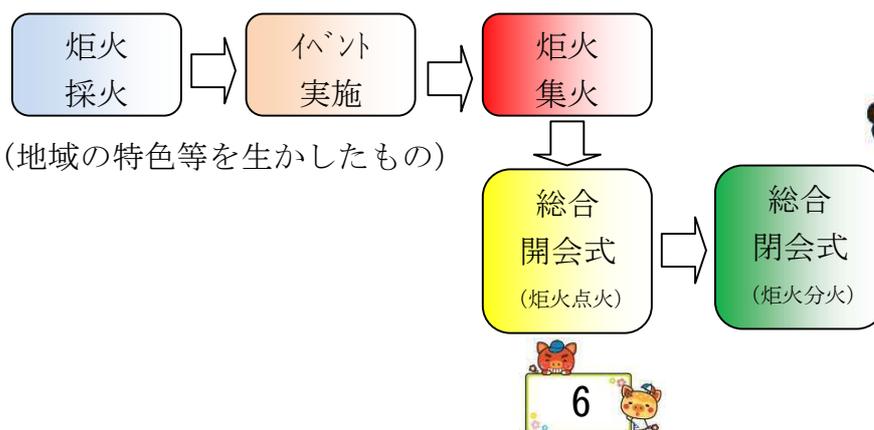
- ・ 成績発表
- ・ 表彰状授与
- ・ 大会会長トロフィー授与
- ・ 競技会会長閉会のあいさつ
- ・ 会場地代表歓送のことば
- ・ 国旗降納
- ・ 大会旗、実施競技団体旗、会場地市町村旗降納

(4) 炬火イベント

① 基本的な考え方

- ・ 総合開・閉会式における炬火は、県民や選手等の心に残る内容とします。
- ・ 採火地及び採火方法については、県内市町村の意向を踏まえながら、それぞれの地域の歴史・文化・伝統にちなんだものとします。
- ・ イベントについては、子どもからお年寄りまで多くの方が参加できるように創意工夫を凝らすとともに、大会旗も活用しながら、国体開催気運を高めるものとします。
- ・ 東京オリンピックイヤーにふさわしい内容となるよう工夫します。

② 展開イメージ



4 式典に係る今後のスケジュール

	検討内容	平成 28～29 年度 (開催 4～3 年前)	平成 30 年度 (開催 2 年前)	平成 31 年度 (開催 1 年前)	平成 32 年度 (開催 年)
全体計画	<ul style="list-style-type: none"> ・式典基本計画 ・式典実施計画 ・式典実施要項 	式典基本計画 策定	式典実施計画 策定	式典実施要項 策定	各種練習会・総合リハーサル実施 燃ゆる感動かごしま国体本大会開催
式典運営	式典運営全般	<ul style="list-style-type: none"> ・式典の概要 ・式典全体の基本的な考え方 ・競技会表彰式基準要領 ・炬火イベント基準要領 	<ul style="list-style-type: none"> ・実施本部体制・総合開・閉会式次第(荒天時計画含む) ・通信システム及び音響映像計画 ・動線計画及び会場使用計画の概要 ・参加者スケジュール ・選手団入退場計画(参集範囲の決定) ・炬火入場・点火計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・式典実施計画の修正及び実施計画策定以降の確定事項追記 ・炬火イベント実施方法 ・炬火入場・点火及び分火・納火の演出計画 	
O.P.E.P.	<ul style="list-style-type: none"> ・総合開会式オープニングプログラム ・総合開会式エンディングプログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングプログラムの基本的な考え方 ・エンディングプログラムの基本的な考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングプログラムの構成、時間、内容 ・エンディングプログラムの構成、時間、内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングプログラムの演目、出演団体、人数 ・エンディングプログラムの演出、出演者 	
	<ul style="list-style-type: none"> ・総合閉会式オープニングプログラム 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングプログラムの基本的な考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングプログラムの構成、時間、内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングプログラムの演目、出演団体、人数 	
式典音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・使用楽曲選定 ・音楽隊編成 ・指導・練習計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・式典音楽の基本的な考え方 ・場面ごとの使用曲の考え方 ・音楽隊編成の検討及び編成基準 	<ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとの使用曲 ・作・編曲者名 ・使用曲演奏形態 ・音楽隊編成員、人数 	<ul style="list-style-type: none"> ・入退場行進曲内の曲名 ・指揮者名 ・音楽隊出演団体名 	
式典演技	<ul style="list-style-type: none"> ・演技振付 ・演技伴奏曲 ・演技出演者・出演団体 ・指導・練習計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・式典前演技の基本的な考え方 ・活用素材 ・展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・演技構成シーン ・出演団体の考え方 ・出演者総定数 	<ul style="list-style-type: none"> ・出演者、人数 ・演技内容 ・演出方法 ・演技用具 ・服飾デザイン 	

※各項目は策定要項等に記載する内容であり、検討作業は随時実施する。





參考資料



国民体育大会開催基準要項（式典関係抜粋）

○国民体育大会開催基準要項

20 大会の式典

【本大会】

- (1) 大会の式典を行う場合は、冬季大会を含め回数を同じくする大会の総合開会式及び総合閉会式として、開催県が選定した競技会場地で行う。ただし、本大会を複数の都道府県において開催する場合は、別に協議する。
- (2) 式典の所要時間は、原則として60分以内とする。
- (3) 式典は、できるだけ簡素なものとして、次の項目を必ず式典中に取り入れるものとする。

ただし、その他の項目については、開催県実行委員会において企画の上、日体協と協議して定める。

総合開会式 開会宣言

国旗掲揚

大会旗・日体協旗・実施競技団体旗掲揚

開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗掲揚

天皇杯・皇后杯返還

大会会長あいさつ

文部科学大臣あいさつ

天皇陛下お言葉

炬火点火

選手代表宣誓

総合閉会式 成績発表

表彰状授与

天皇杯・皇后杯授与

大会会長あいさつ

スポーツ庁長官あいさつ

開催県旗・参加都道府県旗・会場地旗降納

大会旗・日体協旗・実施競技団体旗降納

国旗降納

炬火納火

国体旗引継

次期開催県旗掲揚

閉会宣言

- (4) 総合開・閉会式時に集団演技を実施することができる。
- (5) 競技会終了後の表彰式は細則第8項により実施することができる。

22 大会旗及び炬火リレー

- (1) 大会旗及び炬火リレーは、開催県内に限り実施することができる。
- (2) リレーの方法については、開催県実行委員会が企画し、実施する。

第 75 回国民体育大会式典基本方針

(平成 27 年 5 月 27 日 第 5 回常任委員会決定)

第 75 回国民体育大会の式典は、「国民体育大会開催基準要項」及び「第 75 回国民体育大会開催基本方針」並びに「第 75 回国民体育大会開催基本構想」を踏まえ、「『力みなぎる・かごしま』の多彩な魅力を全国に発信する国体」にふさわしい式典とする。

1 基本理念

- (1) 簡素な中にも創意工夫を凝らしつつ、県民総参加のもと、鹿児島らしさを生かし、国内最大のスポーツの祭典として、東京オリンピックイヤーにふさわしい式典とする。
- (2) 鹿児島の素晴らしさを感じることもできるような心のこもったおもてなしで訪れる人々を温かく迎え、参加する者同士の絆が深まる式典とする。
- (3) 鹿児島の美しく雄大な自然や豊かな食文化、先人より受け継いできた文化や伝統など、鹿児島の誇れる魅力を全国に発信する式典とする。

2 式典の構成

式典は、国民体育大会の総合開・閉会式、各競技会の表彰式、大会旗・炬火イベントで構成する。

(1) 総合開・閉会式

総合開・閉会式は、「国民体育大会開催基準要項」第 20 項に規定する式典、選手団入退場及び集団演技で構成する。

(2) 各競技会表彰式

各競技会の表彰式は、「国民体育大会開催基準要項」第 20 項第 5 号及び同細則第 8 項の規定で構成する。

(3) 大会旗・炬火イベント

大会旗・炬火イベントは、事前の開催気運を高める行事及び総合開・閉会式で実施する。

3 式典の企画・運営

(1) 総合開・閉会式

総合開・閉会式は、第 75 回国民体育大会鹿児島県準備（実行）委員会が企画し、第 75 回国民体育大会鹿児島県実施本部（仮称）が運営に当たる。

(2) 各競技会表彰式

各競技会の表彰式は、第 75 回国民体育大会鹿児島県準備（実行）委員会が別に定める要項に基づき、会場地市町村準備（実行）委員会が関係競技団体と協議の上、企画・運営に当たる。

(3) 大会旗・炬火イベント

大会旗・炬火イベントは、別に定める要項に基づくものとする。

第75回国民体育大会開催基本構想（抜粋）

（平成27年5月27日 第5回常任委員会決定）

第2章 基本目標（鹿児島が目指す国体）

基本目標

「力みなぎる・かごしま」の多彩な魅力を全国に発信する国体

平成32年の鹿児島国体において、県民総参加のもと、鹿児島らしさを生かした国体となるように「『力みなぎる・かごしま』の多彩な魅力を全国に発信する国体」を基本目標として定めます。また、基本目標の実現に向けて、次の5つの項目を大きな柱として様々な取組を行います。

1 「県民が夢と希望を持ち心に残る国体」

県民が国体開催に向けて総力を結集し、相互の連帯感や郷土意識を高めるとともに、環境に配慮した大会運営を行い、国体後も明るく豊かで力みなぎる鹿児島づくりにつながる夢と希望のある大会を目指します。

2 「スポーツの普及・振興を図る国体」

国体を一過性のスポーツイベントに終わらせず、国体開催を契機として県民の積極的なスポーツ活動への参加やスポーツ水準の向上など、広くスポーツを普及・振興し、県民の健康増進や体力向上を図るとともに、スポーツを生かした地域づくりを推進します。

3 「簡素・効率化を図る国体」

近年の経済状況や日体協が進める国体改革の趣旨等を踏まえ、県内の既存施設の有効活用やボランティアスタッフによる協力など大会運営の簡素・効率化を図り、人的・財政的負担が過重にならないよう配慮します。

4 「鹿児島の魅力を発信する国体」

鹿児島のすばらしさを感じることもできるような心のこもったおもてなしをするとともに、美しく雄大な自然や豊かな食文化、先人より受け継いできた文化や伝統など、鹿児島の誇れる魅力を全国に発信します。

5 「東京オリンピックイヤーにふさわしい国体」

国民のスポーツに対する関心が一層の高まりを見せる中で迎える国内最大のスポーツの祭典として、東京オリンピックイヤーにふさわしい鹿児島国体の開催を目指します。

第3章 基本目標を実現するための取組

1 県民が夢と希望を持ち心に残る大会

(1) 県民総参加の取組

- 子どもからお年寄りまで、多くの県民が参加できる炬火イベントとなるように、創意工夫を凝らして開催します。

3 簡素・効率化を図る大会

(2) 総合開会式・閉会式の創意工夫

- 総合開会式・閉会式は、簡素な中でも、鹿児島のすばらしさを感じることができ、参加する者同士の絆が深まる式典になるように創意工夫を凝らします。